

選択・施工上の注意

- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ローラー掛けはウレタン製のローラーを用いて、丁寧に行ってください。金属製ローラーは壁紙表面を傷め、光沢がなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- ローラーを強く掛けたり、表面を強く擦らないでください。粒子が取れたり光沢が変わることがあります。
- 遠目から確認して、裏面に粒子が入っている場合は、壁紙をめくって取り除いてください。
- 裏面に粒子が残った場合は、当て布を当て上から軽くたたいてください(石膏ボード下地で完全乾燥前のみ、目立たないところで試してください)。
- 壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたくように素早く拭き取ってください。

T 壁紙その他 コルク

特徴:天然素材のコルクを使用した輸入壁紙です。

[選択上の注意]

- 天然素材のため、色や風合いは均一ではありません。また、ジョイントは合いませんのであらかじめご了承ください。

[施工上の注意]

- 接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- 糊付け後はたままで丸めて保管してください。上積みして強く荷重がかかるとコルクが割れることがありますのでご注意ください。
- オープンタイムは10分以上が目安です。出隅・入隅部分は材料が硬く納まりにくいのでオープンタイムを長めに取ってください。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- オープンタイムを取る際の養生袋への保管は、高温多湿の環境下となり壁紙表面の素材が欠落しやすくなるおそれがありますので避けてください。
- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- 出隅・入隅はねやすく角が出にくいため、接着補強剤300クリーン(BB-451)を捨て糊として使用し、入念に圧着してください。
- 壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだ布できれいに拭き取ってください。

U 壁紙その他 天然木突板壁紙 WILL WOOD®

特徴:天然木を薄くスライスし、一枚一枚横繋ぎして仕上げた突板壁紙です。

[選択上の注意]

- 見本帳のサンプルと納品された製品の色柄は異なりますので、あらかじめご了承ください。
- 紫外線により経時で色や質感が変化します。特に日光が当たりやすい場合や照明との距離が近い場合は、変化が起こりやすいためご注意ください。
- 部分的に光が当たる環境では、一部だけの変色が促進され、色差が生じることがあります。
- 天然木製品は水分に弱いため、屋外や水分や湿気にさらされる場所には使用しないでください。
- 施工後、経時で細かなシワや割れ、目隠し、木目の欠損等が発生することがあります。

[施工上の注意]

- 接着剤は、ミックス糊(BB-307)を使用してください。
- 糊付け後は折りジワがつかないように大きくなつみ、上積みは避けてください。
- オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- 糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。
- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- 出隅・入隅は接着補強剤300クリーン(BB-451)を捨て糊として使用してください。
- 表面に水分が付着すると水ジミが発生するおそれがあるため、十分に気を付けてください。
- 木目に対して垂直方向の折り曲げ施工はおすすめしません。

- 製品裏面に連番の記載があります。施工面の右側から番号順に施工していただくと、木目がある程度揃い、より自然な仕上がりになります。
- 壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたくように素早く拭き取ってください。

V 壁紙その他 miraslate™

特徴:天然石の質感を忠実に再現した壁面用シートです。

[選択上の注意]

- 本製品は垂直壁面用途専用です。天井への施工はできません。
- タイル毎に色や風合いが異なります。ジョイントは合いませんので、あらかじめご了承ください。
- 衝撃を加えると破損する可能性があります。特に四方の角は欠けやすいため、取り扱いは丁寧に行ってください。

[施工上の注意]

- 施工前に仮並べを行い、全体の色目や柄のバランスを取ることをおすすめします。
- 接着剤は、ミックス糊(BB-304)をおすすめします。
- 糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- タイルはカッターで切断加工が可能です。加工する場合は、原則タイル表面側から刃を入れてください。深さ方向に2/3程度までカット後、切断面をくの字に折り曲げる事で切断が可能です。
- ウレタン製のローラーを使用して、しっかりと圧着してください。ローラー掛けは目地をまたいで行わないでください。金属製ローラーはタイル表面を傷めるおそれがありますので使用しないでください。
- タイル表面に糊が付着した場合は、水を含んだマイクロファイバーウエスで拭き取った後、乾いたマイクロファイバーウエスできれいに水分を拭き取ってください。

壁紙の材料特性に関する注意

1 ジョイントや剥がれについて

壁紙は石膏ボードなどの下地材に有効巾でジョイントして施工するため、必ず継ぎ目が生じます。壁紙の仕様やデザイン、使用環境によっては継ぎ目が目立つ場合がありますのでご了承ください。また、壁紙の伸縮による目隠しや経年での剥がれが生じる可能性があります。

2 変色について

壁紙自体は外的な影響を受けずに変色することはありません。紫外線による色褪せや、施工環境・使用環境によって変色・シミなどの変化が生じる場合があります。

3 表面強度について

衝撃やひっかき、摩擦によってキズや破れが発生する場合がありますのでご注意ください。

4 ひび割れについて

建物や下地の振動により、壁紙表面にひび割れ(クラック)が生じることがあります。特に異なる下地材のジョイント部分や、構造材がない部分での下地のつなぎ部分では、振動等による動きが大きくなり、壁紙がひび割れやすくなります。壁紙単体では振動によるひび割れを防ぐことはできませんのでご了承ください。

5 色の見え方について

見本帳の現品見本や写真と実際の商品では、多少の色差が生じる場合があります。光源や使用環境によっても色が違って見える場合があります(メタメリズム)。また、製造時のロットによって多少の色差が生じる場合がありますのでご了承ください。